

# 花壇などでおなじみ。とっても育てやすい。

## < 植物名 >

ペラルゴニウム  
ゼラニウム  
ピンク

## 水やり

土の表面が乾いたら水やりをする。

## 置き場所

真夏の暑さには弱いいため、直射日光が当たらない、涼しいところに置く。

## 用土肥料

緩効性肥料を月に1回ほど与える。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

挿し木、種まき

## 冬越し

特記事項なし。

**使い方** 花壇、鉢植え、ハンギングバスケット、屋上緑化

**学名** Pelargonium grandiflorum hybrids

**英名** geranium, storksbill

**属名** テンジクアオイ

**科名** フクロソウ

**性状(分類)** 多年草

**原産地** 南アフリカなど

**花の色** ピンク

**開花期** 春～冬

**購入時期**

**草丈** 20～100 cm

**ID** 729

**季節** 春 夏 秋 冬

**JFコード** 44762



## 冬越しと置き場所

日当たりと水はけが良い場所を好む。建物の南側やよく日の当る平地で栽培する。ハンギングバスケットや花壇、鉢植え、屋上緑化などに使え、窓辺を飾る花としても人気が高い。乾燥に強い。真夏の暑さには弱いいため、直射日光が当たらない、涼しいところに置く。

## その他の解説

花の時期がかなり長いいため、肥料切れしないようにする。緩効性肥料を月に1回ほど与える。

## 特徴1

花の期間が長く、挿し木で簡単に増やすことが出来るので人気。水はけが良い土で育て、土の表面が乾いたら水やりをする。梅雨の間などは、葉や茎が蒸れないようにする。冬の間はあまり水を与えないように。一週間に1回程でも良い。

## 特徴2

花の期間が長く、挿し木で簡単に増やすことが出来るので人気がある。小さな花が幾つか集まって、鮮やかな花の色をアピールしている。品種がかなり多く、主にヨーロッパで改良されてきたが、日本には江戸時代頃に伝わってきた。